

科目	地理学A (Geography A)		
担当教員	八百 俊介 教授		
対象学年等	全学科・5年・前期・選択・1単位【講義】(学修単位I)		
学習・教育目標	C3(80%), D2(20%)		
授業の概要と方針	交通現象と地域との関係, 人間の知覚・行動, 都市・産業・施設の立地, 情報の拡散・伝播について数値化・図式化して分析する方法を学習する		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【C3】交通, 知覚・行動, 産業・施設の立地パターン, 拡散現象を数値的に分析することができる		交通, 知覚・行動, 産業・施設の立地パターン, 拡散現象を数値的に分析することができるか定期試験・演習で評価する
2	【D2】人間の知覚や行動と文化の関係が理解できる		人間の知覚や行動と文化の関係が理解できるか定期試験・演習で評価する
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は, 試験80% 演習20% として評価する. 100点満点で評価し60点以上を合格とする. 期末に再試験を行うことがある		
テキスト	ノート講義		
参考書	授業時に提示		
関連科目	1年「地理」		
履修上の注意事項			

授業計画(地理学A)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	交通と地域1	交通と地域の相互関係
2	交通と地域2	交通路の計量的分析
3	交通と地域3	交通現象を指標とした地域分析
4	知覚と行動1	知覚の成り立ち
5	知覚と行動2	空間認識と図式化
6	知覚と行動3	人間行動の成り立ち
7	知覚と行動4	個人行動の地域分析への応用
8	演習	交通と地域,知覚と行動の範囲における演習
9	都市の立地と都市システム1	都市の立地と商圏分布
10	都市の立地と都市システム2	都市システムと中心地論
11	施設と産業の立地1	工業の立地
12	施設と産業の立地2	工業の立地
13	施設と産業の立地3	公共施設の立地
14	拡散と伝播1	情報の拡散・伝播のパターン
15	拡散と伝播2	情報の拡散・伝播のパターン
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	前期定期試験を実施する。	